

RPA 導入支援業務に係る仕様書

令和 8 年 9 月

石川県立中央病院管理局経営企画室

1 業務名

RPA 導入支援業務に係る仕様書

2 概要

本事業は、業務の効率化とデジタル技術の活用推進を目的に、RPAツールの導入、対象業務に応じたシナリオ作成、研修及び職員による内製化等の支援を行うものである。

本仕様書における要件は、委託者の業務要件を満たす最適な解決策の提案を受託者に期待するものである。受託者は提案内容が要件を十分に満たさない場合、合理的な代替案を提示し、当院と協議のうえ実施方法を決定する。

具体的には以下の内容を実施する

- ・選定したRPAツールのライセンス調達
- ・対象業務に応じたシナリオ作成及び作成支援
- ・業務のさらなる効率化に向けた技術指導・職員研修の実施

なお、対象業務は定型的でデータ化された事務処理を想定し、以下の7業務を作成対象として自動化を試行する。

3 内容

(1) RPA対象業務（予定）

No	所属	業務名	業務概要
1	手術部	術後疼痛管理チーム回診時に使用する患者疼痛一覧表作成業務	〔業務概要〕 電子カルテに記録された術後患者の疼痛評価および関連情報を収集・整理し、術後疼痛管理チーム（APS）の回診に使用する患者疼痛一覧表を作成する業務。 〔業務内容〕 受託者は、電子カルテ等に登録された必要な情報を用いて、術後疼痛管理チーム（APS）の回診に必要となる患者疼痛一覧表を作成するものとする。 実施方法については、受託者の提案によるものとするが、以下の業務を満たすことを基本要件とする。 ・電子カルテ等から対象患者を抽出すること。 ・対象患者について、指定する期間内の疼痛評価および関連情報を取得・整理すること。 ・取得した情報を一覧化し、当院が指定する様式（Excel等）に出力すること。 〔成果物〕 ・術後疼痛管理チーム（APS）の回診で使用する患者疼痛一覧表（Excel形式等）

2	リハビリテーション室	集中系早期離床リハビリ・栄養計画書整備業務	〔業務概要〕 電子カルテに登録された集中治療室（ICU・HCU・ECU）入室患者の早期離床リハビリ・栄養計画書を確認し、対象期間内に作成された計画書について必須項目の記載状況を点検するとともに、結果を一覧化する業務。 〔業務内容〕 受託者は、電子カルテ等に登録された情報を用いて、計画書の記載状況を確認し、一覧表を作成するものとする。 実施方法については受託者の提案によるものとするが、以下の要件を満たすことを基本とする。 ・集中治療室（ICU・HCU・ECU）の対象患者を抽出すること。 ・対象患者の早期離床リハビリ・栄養計画書を取得し、指定期間内に作成された計画書を抽出すること。 ・必須項目の記載漏れや未完了項目の有無を確認すること。 ・確認結果を当院指定の様式（Excel等）で一覧化すること。 〔成果物〕 ・早期離床リハビリ及び栄養計画書記載状況一覧（Excel形式等）
3	歯科技術室	周術期口腔機能管理実績のデータベース入力および算定状況確認業務	〔業務概要〕 電子カルテから患者情報を取得し、周術期口腔機能管理に必要な情報を整理するとともに、実績一覧を作成し、算定状況を確認する業務。 〔業務内容〕 実施方法については、受託者の提案によるものとするが、以下の業務を満たすことを基本要件とする。 ・対象患者を抽出すること。 ・必要な診療情報（抗がん剤投与歴、対象病名、担当医等）を取得・整理すること。 ・必要情報を一覧化し、当院指定の様式（Excel等）で出力すること。 ・周術期口腔機能管理の算定状況を確認できる資料を作成すること。 〔成果物〕

			・周術期口腔機能管理実績一覧（Excel 形式等） ・算定状況確認資料
4	患者総合支援センター	返書作成状況及び返書作成率集計業務	〔業務概要〕 紹介患者に係る返書作成状況を確認し、返書未作成患者の一覧作成および診療科・医師別の返書作成率を集計する業務。 〔業務内容〕 実施方法については、受託者の提案によるものとするが、以下の業務を満たすことを基本要件とする。 ・返書管理情報および電子カルテ情報を取得すること。 ・診療科・担当医等の必要情報を整理すること。 ・返書作成状況を確認し、未作成患者を医師別に一覧化すること。 ・診療科ごとの返書作成率を集計すること。 ・当院指定の様式（Excel等）で結果を出力すること。 〔成果物〕 ・返書未作成患者一覧（医師別） ・診療科別返書作成率集計表
5	薬剤部	感染制御チームカンファレンス資料作成	〔業務概要〕 電子カルテ等から感染制御チームカンファレンスに必要な診療情報を収集・整理し、カンファレンス資料を作成する業務。 〔業務内容〕 実施方法については、受託者の提案によるものとするが、以下の業務を満たすことを基本要件とする。 ・対象患者および対象期間の情報を抽出すること。 ・抗菌薬投与状況、培養検査結果、関連情報等を取得・整理すること。 ・必要な診療情報を一覧化すること。 ・当院指定の様式（Excel等）でカンファレンス資料を作成すること。 〔成果物〕 ・感染制御チームカンファレンス資料（Excel形式等）
6	放射線室	CT, MRIにおける腎機能検索と採血依頼業務	〔業務概要〕 翌日実施予定のCT・MRI検査患者について、腎機能情報を確認し、必要な情報を放射線部門システムへ反映するとともに、採血が必要な対象患者を抽出する業務。 〔業務内容〕 実施方法については、受託者の提案によるものとする

			が、以下の業務を満たすことを基本要件とする。 ・ 検査予定患者の情報を取得すること。 ・ 腎機能に関する検査結果を確認すること。 ・ 条件に応じて放射線部門システムへ必要な情報を反映すること。 ・ 必要な検査結果が確認できない患者を抽出し、対象一覧を作成すること。 〔成果物〕 ・ 腎機能確認結果一覧 ・ 採血対象患者一覧
7	医事課	レセプト電算データ作成	〔業務概要〕 医事会計システムにおいて、指定条件に基づきレセプト電算データを作成し、所定の保存先へ出力する業務。 〔業務内容〕 実施方法については、受託者の提案によるものとするが、以下の業務を満たすことを基本要件とする。 ・ 医事会計システムにおいて対象年月等の必要条件を設定すること。 ・ レセプト電算データ作成処理を実行すること。 ・ 処理結果を確認し、正常終了を確認すること。 ・ 作成したデータを所定の保存先へ出力すること。 〔成果物〕 ・ レセプト電算データ

※ 1 利用システム一覧について

電子カルテ：「富士通 HOPE EGMAIN-HX」

医事会計システム：「富士通 HOPE X-W」

放射線部門システム：「株式会社ジェイマックシステム ACTRIS2」

(2) スケジュール案

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約	→					
システム環境構築	→					
業務ヒアリング	→					
シナリオ作成及び作成支援	→	→	→	→	→	→
操作研修・問い合わせ対応	→	→	→	→	→	→

(3) システム環境構築支援

- ① 自動化に必要なRPAライセンスを調達し、石川県立中央病院の環境に適合するよう、RPAソフトウェアの導入、初期設定及び動作確認を実施すること。

- ② インターネット接続環境及び閉鎖的な電子カルテ環境の双方において、RPAを利用可能な実行環境を構築し、それぞれの環境に応じた設定及び動作確認を実施すること。
- ③ 保守及びサポートは日本語で提供すること。

(4) 研修・支援

- ① 各所属の職員がRPAの内製化を推進できるよう、業務分析、シナリオ作成及びツール操作方法等について、伴走型の実践的な指導を実施すること。
- ② 研修は、オンライン教材、動画教材等を活用した自己学習が可能な内容とすること。
- ③ RPAを初めて利用する職員でも容易に利用できるよう、RPAソフトのインストール手順、初期設定、基本操作及びシナリオ作成方法等を記載した簡易操作マニュアルを作成し、発注者へ提供すること。
- ④ 必要に応じて、対象業務の洗い出し及びRPA活用推進を目的とした説明会を実施すること。
- ⑤ 問い合わせに対し、電子メール、電話又はWeb会議等により迅速に対応できる支援体制を整備すること。
- ⑥ 将来的なシナリオの作成及び内製化を支援するため、シナリオ作成フロー及び作業工程が分かる資料を作成し、発注者へ提供すること。

4. ソフトウェアライセンスの仕様

(1) 対応環境

Windows11、主要なブラウザ（Microsoft Edge、Google Chrome）に対応すること。

(2) ライセンス要件

- ① インターネット環境において利用するRPAライセンスとして、開発及び実行が可能なフローティングライセンスを1ライセンス提供すること。
- ② 3 (1) 「RPA対象業務（予定）」に示す業務を電子カルテ環境において運用するために必要となるRPAライセンスについては、フローティングライセンス又はノードロックライセンスのいずれか適切なライセンス形態を選定し、必要ライセンス数を積算の上、提案すること。

なお、電子カルテ環境では、7つのシナリオをそれぞれ異なる電子カルテ端末で個別に実行することを想定しているため、これを踏まえたライセンス構成とすること。

また、ライセンス認証等のために専用サーバーの設置が必要となる場合は、必要となるサーバー端末についても併せて提案すること。サーバーの仕様は提案するRPA製品及びライセンス認証機能が安定して稼働するために必要な性能を満たすものとし、CPU、メモリ、ストレージ等の具体的な仕様は提案者の判断によるものとする。

(3) 機能要件

- ① RPAソフトウェアは、インターネット環境及び閉鎖的な電子カルテ環境のいずれにおいても利用可能であること。
- ② 操作対象の指定方法として、UI要素認識、座標指定及び画像認識に対応していること。
- ③ オブジェクト認識による安定した自動操作が可能であること。

- ④ シナリオのスケジュール実行機能を有すること。
- ⑤ 発注者が指定する端末へインストールできること。
- (4) 運用・保守要件
 - ① 研修資料その他の納品物について、運用期間中に内容の変更が生じた場合は、適宜改訂を行い、発注者へ提出すること。
 - ② 運用期間中にRPAソフトウェアの最新バージョン又はセキュリティパッチが提供された場合は、発注者と協議の上、無償で適用及びバージョンアップを実施すること。
- (5) 障害対応
 - ① 障害発生時の緊急連絡体制を整備すること
 - ② 障害等により現地対応が必要な場合は、内容に精通した担当者がおおむね2営業日以内に状況を確認し、発注者と協議の上、技術者派遣などの必要な対応を実施すること。
 - ③ 障害発生時には、障害の切り分け、原因究明、影響範囲の最小化及びシステム復旧を速やかに実施すること。
 - ④ 障害原因を明確にし、恒久的な対策を講じるとともに、再発防止策を実施すること。また、対応状況について適宜発注者へ報告すること。

5 履行期間および履行場所

- (1) 履行期間
契約締結の日から令和9年3月31日
- (2) 履行場所
石川県立中央病院

6 留意事項

- (1) 受託業務の最終的な仕様（契約書に添付する仕様書）は、委託者と協議のうえ作成すること。また、本業務に係る人件費、旅費、通信費、印刷製本費及び契約費用等の一切の経費は受託者が負担すること。
- (2) 受託者は委託者（対象業務の所属を含む）と連絡調整を十分に行い、円滑に業務を実施すること。
- (3) 受託者は、本仕様書に基づき、令和9年3月末までに本仕様書で記載した対象業務のシナリオが確実に完成するよう努める責任を負う。
- (4) 委託者は、業務実施過程において本仕様書記載の内容に変更の必要を生じた場合、受託者に仕様変更の協議を申し出る場合がある。この場合、受託者は委託者と協議を行うこと。
- (5) 受託者は、業務実施過程で疑義が生じた場合、速やかに委託者に報告し協議を行い、その指示を受けること。

- (6) 受託者は、業務上発生した障害や事故については、大小に関わらず委託者に報告し指示を仰ぐとともに、早急に対応を行うこと。
- (7) 受託者が本仕様書に違反して回復する見込みがないとき又は業務を完了する見込みがないときは、委託者は契約を解除して損害賠償させる場合がある。
- (8) 受託者は、業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ委託者の承諾を得たときは、業務の一部を再委託できるものとする。なお、委託者の承諾を得る場合は、再委託先の概要、体制、責任者及び業務内容を明記の上、事前に書面にて委託者に申請しなければならない。
- (9) 受託者は、本業務を通じて知り得た情報を機密として扱い、契約目的以外の利用や第三者への提供を行ってはならない。
- (10) 受託者は、本業務（再委託した場合を含む。）における個人情報の取扱いに当たっては、石川県個人情報保護条例（平成15年石川県条例第2号）を遵守しなければならない。
- (11) 本業務において発生した自動化シナリオの著作権及び各種ドキュメント等の成果物の著作権については、石川県立中央病院に帰属するものとし、委託者が作成するホームページや印刷物等に自由に使用できるものとする。

7 その他

この仕様書について定めのない事項または疑義の生じた事項については、石川県立中央病院と受託者とが協議して対応するものとする。